

様式1号
(総括票)

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	アスザックフーズ株式会社							
代表者名	氏名	久保 正直	役職名	代表取締役				
主たる事務所の所在地	長野県須坂市大字米持293番地45							
主たる事業の分類	大分類	E 製造業						
	中分類	0999 他に分類されない食料品製造業						
主たる事業の概要	乾燥食品の製造、販売							
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者						
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者						
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者						
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者						
原油換算エネルギー使用量	4677	kl	その他ガス排出量合計	0	t-CO ₂	自動車の台数	8	台

2 計画期間及び報告対象年度

計画期間	26	年度	～	28	年度	報告対象年度	28	年度
------	----	----	---	----	----	--------	----	----

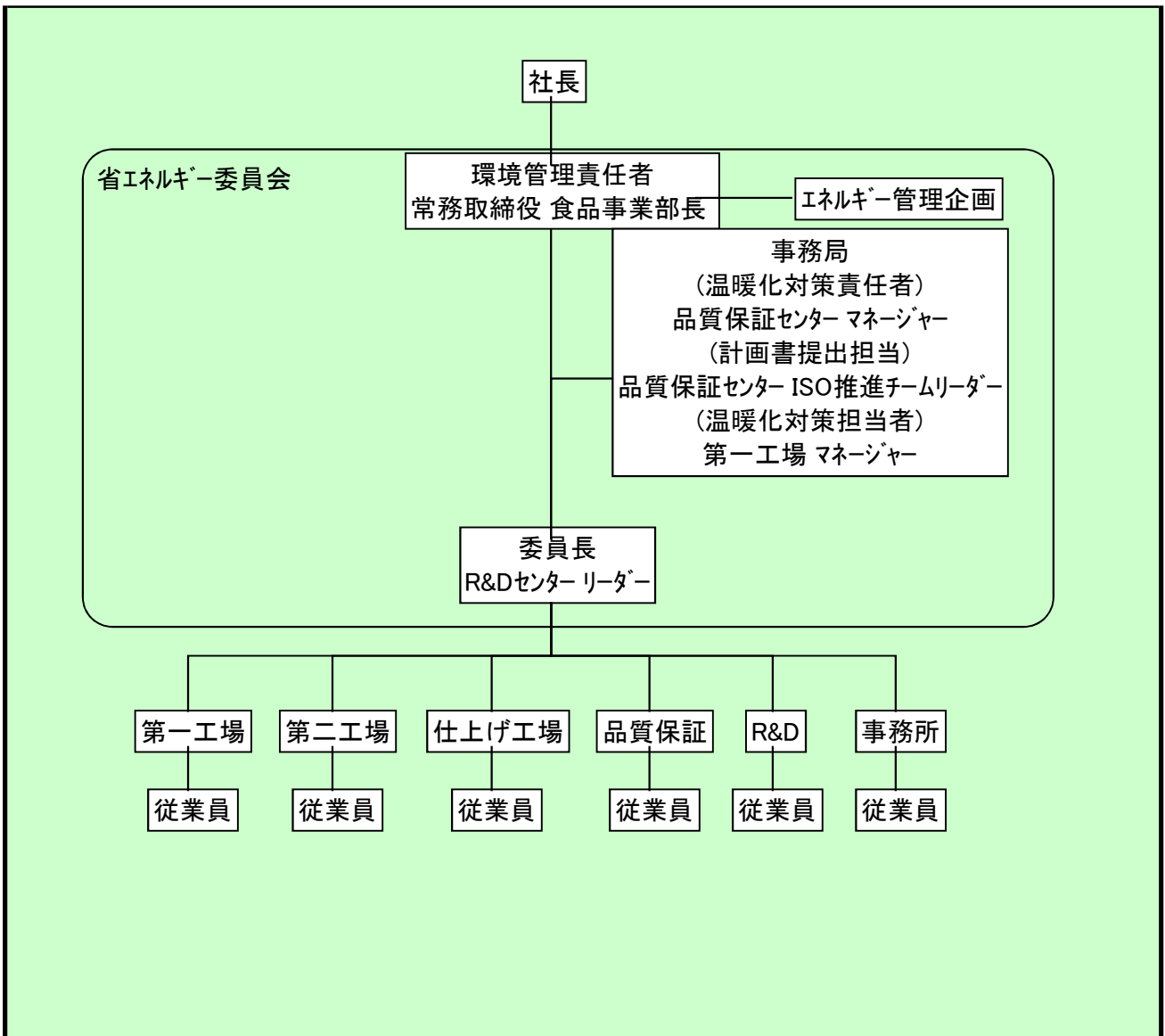
3 計画書（報告書）の公表方法等

<input type="checkbox"/>	ホームページ	
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	品質保証センターISO推進チームに問い合わせの上閲覧可能 問い合わせ可能時間：月～金 8:00～17:00 TEL：026-245-2531 FAX：026-246-6215 アスザックフーズ（株）品質保証センターISO推進チーム
<input type="checkbox"/>	その他	

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

ISO14001の環境目的・目標に基づいて削減計画を推進。

5 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標等の状況

基準年度	基準排出量	8,064	t-CO ₂	寄与度の合計		単位			
25年度	調整後排出量	6,400	t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /			
目標年度	目標排出量	7,822	t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率※	
28年度	目標削減率	3.00	%	目標削減率	3.00	%		3	
目標設定に関する説明	「排出抑制目標達成のための具体的な措置」を実施することで、年平均1%減の抑制目標を達成する。						※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。		
第一年度	排出量	8,316	t-CO ₂	寄与度の合計		単位			
	調整後排出量	8,316	t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率※	
26年度	削減率	(3.13)	%	削減率		%		15.3	
排出量等の増減理由	産数量が増えたため、二酸化炭素排出量は増加したものの、新型冷凍機を導入し生産を行ったためエネルギー消費原単位を大きく削減することができた。								
第二年度	排出量	8,721	t-CO ₂	寄与度の合計		単位			
	調整後排出量	8,683	t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率※	
27年度	削減率	(8.15)	%	削減率		%		2.4	
排出量等の増減理由	昨年よりも新型冷凍機の稼働が増え二酸化炭素排出量は増加したものの生産数量も増加したため、エネルギー消費原単位は削減することができた。								
第三年度	排出量	9,537	t-CO ₂	寄与度の合計		単位			
	調整後排出量	9,480	t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率※	
28年度	削減率	(18.27)	%	削減率		%		1.1	
目標の達成状況及び排出量の増減理由	昨年よりも新型冷凍機の稼働が増え二酸化炭素排出量は増加したものの生産数量も増加したため、エネルギー消費原単位は削減することができた。								

様式1号
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標等の状況

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位		
25年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /		
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率 [※]
	目標削減率		%	目標削減率		%		
目標設定に関する説明								※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。
第一年度	排出量	0	t-CO ₂			単位		
	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率 [※]
26年度	削減率		%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第二年度	排出量	0	t-CO ₂			単位		
	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率 [※]
27年度	削減率		%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第三年度	排出量	0	t-CO ₂			単位		
	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率 [※]
28年度	削減率		%	削減率		%		
目標の達成状況及び排出量の増減理由								

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標等の状況

基準年度	基準排出量	47	t-CO ₂			
25年度						
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	削減率		%
目標設定に関する説明						
第一年度	排出量	47	t-CO ₂	削減率	0	%
26年度						
排出量等の増減理由						
第二年度	排出量	47	t-CO ₂	削減率	0	%
27年度						
排出量等の増減理由						
第三年度	排出量	40	t-CO ₂	削減率	14.89	%
28年度						
目標の達成状況及び排出量の増減理由						

7 重点対策の実施状況

段階	連番	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I、II	1	燃料使用量等の定期的な把握						
	2	エコドライブの励行						
III、IV	—	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	対策内容	計画		実績	
			実施 予定年 度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	350699 変圧器の負荷統合及び更新	28	9		
2	エネ起	360799 クーリングタワーを適正容量へ更新	28	116		
3	エネ起	その他 FD乾燥機用冷凍機の冷媒更新	28	29		
4	エネ起	その他 FD乾燥機増設による負荷移行	26	177	26	177
5	エネ起	360799 冷却水ポンプのインバータ制御	28	103		
6	エネ起	380752 LEDランプへの更新	28	4	28	1
7	エネ起	330299 遮熱塗料による空調負荷低減	28	14		
8	エネ起	330299 空調機の更新	28	58	28	8
9						
10						

9 自然エネルギー源利用設備等の導入状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度

10 クレジット等に関する取組状況

クレジットの種類	単位	基準年度	計画期間	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書 (電気)	tCO ₂					
グリーンエネルギー証書 (熱)	tCO ₂					
J-クレジット制度により 創出されたクレジット	tCO ₂					
県が認証したクレジット	tCO ₂					
電気の利用に伴うもの	tCO ₂	1664		50	38	57
低炭素電力の利用	tCO ₂					

様式1号
(総括票)

1.1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出状況 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上	1	7,168	1	7,358	1	7,815	1	8,422
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500k1未満	3	896	3	1,008	3	906	3	1,115
合計	4	8,064	4	8,366	4	8,721	4	9,537

1.2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出状況 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂	0	0	0	0
CH ₄	0	0	0	0
N ₂ O	0	0	0	0
HFC	0	0	0	0
PFC	0	0	0	0
SF ₆	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

1.3 次世代車使用台数及び導入計画 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	2	2	3	3
電気自動車				
燃料電池自動車				
クリーンディーゼル自動車				
その他				
合計	2	2	3	3
自動車総数	8	8	8	8
次世代車導入割合	25	25	37.5	37.5

様式1号
(総括票)

1.4 中小企業支援

区分	内容
中小企業への省エネ診断	特にございません。
その他	特にございません。

1.5 交通対策

区分	実施内容
ノーマイカー通勤	特にございません。
公共交通機関の利用促進	特にございません。
来客者の交通対策	特にございません。
物流の合理化	特にございません。

1.6 環境マネジメントシステム導入状況

番号	名称	導入年
1	ISO14001	2003年
2		
3		

1.7 その他の地球温暖化を防止する対策の実施状況

基準年度実績	省資源、リサイクルに関する取り組み（廃棄物削減）
第一年度実績	省資源、リサイクルに関する取り組み（廃棄物削減）
第二年度実績	省資源、リサイクルに関する取り組み（廃棄物削減）
第三年度実績	省資源、リサイクルに関する取り組み（廃棄物削減）

1.8 自由記載欄

区分	内容	削減量(tCO ₂)
基準年度以前の取り組み	遮熱塗装実施、LED照明への更新、バイオマスボイラーの導入	203
その他		